

2024年8月30日掲載 山形新聞

日本盲導犬協会が 第一貨物に感謝状

長年にわたり寄付

盲導犬の育成事業に長年寄付を続けている第一貨物（山形市、米田総一郎社長）に29日、日本盲導犬協会から感謝状が贈られた。

同社は2005年から協会へ毎年100万円の寄付を継続している。また、新入社員の研修で盲導犬の訓練センターを訪れ、育成の



感謝状を受け取った米田総一郎社長（中央）
＝山形市・第一貨物

過程を視察し盲導犬の必要性や重要性を学んでいる。

同協会の根本学仙台訓練センター長が同社本社を訪れ、米田社長と松田伸三常務に感謝状を手渡した。根本センター長は「盲導犬への正しい理解を進めていきたい」などと感謝を伝えた。米田社長は「公共の道路を利用し事業を行っている会社として、社会貢献活動を続けていきたい」と述べた。

（大滝玲）